

社会福祉法人 むさしの郷

令和6年度 事業報告書

1、理事会、評議員会の開催と審議・報告内容等について

- 監事内部監査(書面) 令和 6 年 5 月 16 日 処遇監査 今井監事
" 17 日 会計監査 尾高監事

- 第1回 理事会（令和6年5月25日開催 議案全て承認）

- 報告 1. 書面監査報告（ながい寮、むさしの青年寮）
2. 令和5年度事業の監事内部監査報告

- 議題 (1) 令和 5 年度事業報告の認定について
- (2) 令和 5 年度決算書類及び積立金の認定について
- (3) 社会福祉充実残高の算定及び計画について
- (4) 令和 6 年度第 1 次補正予算の認定について
- (5) 令和 6 年度定時評議員会の開催について
- (6) 就業規則等の一部改正について

- 定時評議員会（令和 6 年 6 月 15 日開催 議案全て承認）

- 報告 1. 書面監査報告（ながい寮、むさしの青年寮）
2. 令和5年度事業の監事内部監査報告

- 議題 (1) 令和5年度事業報告の認定について
(2) 令和5年度決算書類及び積立金の認定について
(3) 社会福祉充実残高の算定及び計画について

- 第2回 理事会 (令和 6 年 11 月 23 日開催 議案全て承認)

- 議題 (1) 東方ホーム廃止及び未来ホーム運営規程の一部改正について
(2) 国庫補助による非常用発電機の整備について
(3) 調理業務委託について

- 報告 1. 実地監査報告（けやき寮、未来ホーム）
2. 9月期業務報告（理事長業務報告、半期収支報告）

○ 第3回 理事会（令和 7 年 3 月 29 日開催 議案全て承認）

- 議題（1）本部並びに各施設の令和 6 年度第 2 次補正予算の認定について
（2）本部並びに各施設の令和 7 年度事業計画の認定について
（3）本部並びに各施設の令和 7 年度収支予算の認定について
（4）役員賠償責任保険等の契約について
（5）設備等整備積立金の取崩について
（6）各事業所の運営規程一部改正について
（7）ながい寮 非常用自家発電設備工事の一般競争入札について

報告 1. 実地監査報告（ながい寮、むさしの青年寮）

2、その他について

- 埼玉県指導監査 ながい寮 実地監査（令和 6 年 12 月実施）
 むさしの青年寮 実地監査（令和 6 年 12 月実施）
○ 法人研修 「障害者虐待防止研修」（令和 6 年 10 月 16 日実施）
 講師 独立行政法人のぞみの園 清水、福島様
○ 尚志会 コロナウイルス対応により中止

3、事業報告書の附属明細書

- | | |
|----------------------------------|-------|
| （1）役員の他法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況 | 特になし。 |
| （2）役員及び管理者等の利益相反となる契約又は重要な取引について | 特になし。 |
| （3）事業運営に係る重要人事について | 特になし。 |
| （4）その他の記載事項 | |
| ① 諸規程の制定等について | |
| 1. 就業規則の一部改正 | |
| （1）R6.6 給与表の一部改正 | |
| （2）処遇改善要綱の一部改正 | |
| 2. 運営規程の一部改正 | |
| （1）東方ホーム廃止による運営規程の一部改正 | |
| ② 新規事業に係る決議又は事業内容の変更について | 特になし |
| ③ 大規模な施設整備及び寄付募集について | 特になし |

令和6年度 ながい寮 事業報告書

1. 事業状況

- (1) 事業内容 障害者支援施設（生活介護 定員 50 名、施設入所支援 定員 40 名）
短期入所事業 定員 3 床（併設・空床利用型）
生計困難者に対する相談支援事業

(2) 利用実績

事業	開所日	延べ利用者数	平均利用者数/日
生活介護	269 日	10,428 人	38.8 人
施設入所支援	365 日	13,323 人	36.5 人
短期入所	〃	579 人	1.6 人

(3) 利用者の状況

退所者	死去	入所部	男性 3 名、女性 2 名
〃	療養型病院	入所部	男性 1 名
入所者	在宅、むさしの青年寮	入所部	男性 1 名、女性 3 名
〃	在宅	通所部	男性 1 名

(4) 生計困難者に対する相談支援事業 相談 2 件

- ① 生活保護受給者への一時的な食料現物支給と相談支援
(非課税世帯などへの国の助成あり活動減)

2. 利用者支援

(1) 日常生活

高齢化に伴い生活スタイルや生活リズムも微妙に変化しつつあります。日々の暮らしの中で楽しみや潤いのある日常となる様に、1 人ひとりに寄り添ったものとなる様に支援しております。

①食事

食事は、日々の健康維持の原点であり、楽しみでもあります。可能な限り、利用者さんの嗜好や要望も踏まえて多様な食生活となるように食材や季節感も取り入れながら味わいのあるものとなるように配慮しています。

- *その日の体調により、食事形態・量・内容を調整し、柔軟に対応。
- *食べやすさに配慮した流動食・介護食など摂食・嚥下困難に対しての個別配慮。
- *糖尿病・腎臓疾患・高血圧などの疾病に配慮した対応。
- *季節感やその旬の食材を活かし、食感、盛り付け、見た目にも配慮したメニュー。
- *食中毒、感染症予防等の衛生面での徹底。HACCP への対応。
- *調理職員、支援員、看護師による調理会議。食事形態（内容）の定期的な検証など。

②入浴

加齢に伴い、一般入浴が難しい方については、利用者さんの安全と負担軽減のために座位型及び臥床型の特別浴槽を利用しています。衛生面のみならず、可能な限り、くつろぎのある時間を

提供し、日々の“癒し”を体感できるように意識し、配慮しています。

＊必要な方には入浴前のバイタルチェック（検温、血圧等）については看護師により実施。

＊入浴中の身体の状態を（痣、皮膚疾患等）把握し、看護師と連携して必要な処置を実施。

＊入浴中の事故（転倒、溺水、温度）防止のための確認と周知徹底。

＊機械浴槽の適正操作と安全確認の徹底。（特別浴槽〔2台〕 男性：9 女性：16 計：25名）

＊入浴日 男性：火・木・土 女性：月・水・金

③生活環境

一人ひとりが安らぎのある空間となる様、季節感や個々の生活歴に根差した配慮を心掛けています。日頃からの心身の状態に配慮しつつ、くつろぎの感じられる生活環境を工夫しています。

＊個室：8室 2人部屋：16室（内4部屋をパーティションで個室化）

④虐待防止 虐待防止及び身体拘束適正化委員会の運営、年2回以上の研修とセルフアンケートの実施

（2）日中活動

日中活動	内 容	実施日・時間
①陶芸	＜作品＞小皿・お雛様・キャラクター（フクロウ・人形・クリスマスリース等）・箸置き・絵皿等	毎週火曜日 a m
②ちぎり絵	＜作品＞テーマに沿って製作し、カレンダーとして活用。	月～金曜日 a m
③紙すき	＜作品＞ハガキ・カード（クリスマス・メモリー）等 牛乳パックからの再生紙。絵手紙に利用。	毎週金曜日 a m
④絵手紙	＜作品＞静物画（果物・草花など） 季節の草花や野菜などを描いて作品集にしています。	毎週木曜日 a m
⑤手織り	＜作品＞ランチマット・コースターなど 手織りの風合いを活かした作品を工夫しています。	不定期
⑥カラオケ	感染対策を行いながら実施	不定期
⑦軽作業	簡単な受注軽作業を行っております。 ＜業者＞金子化成	月曜日～金曜日

○工房売上（円）

販 売	売 上	経 費	
おにっこハウス	28,552 円	燃料費	9,720 円
妻沼道の駅	128,585 円	車両維持	9,000 円
金子化成	21,100 円	保険料	3,000 円
その他	41,372 円	材料費	155,823 円
		電気炉	23,000 円
		電気代	23,328 円
売上総額	219,609 円	経費総計	223,871 円
		収支差額	- 4,262 円

＊工房の収支差額については、お楽しみ献立・行事等により、利用者に還元。

(3) 健康管理・医療

1) 感染症罹患状況

コロナウイルス ～ 利用者 20 名、職員 20 名（R6 年 10 月 18 日より 21 日後 通所再開）
（力及ばず、1 名の方が肺炎にて 1 週間入院するも、容態回復せず
お亡くなりになってしまいました。）

2) 感染症予防対策

- ①衛生面でのケア（手洗い・うがい、爪切り・皮膚疾患、使い捨て手袋を使用）
- ②定期的な清掃、消毒、生活環境整備。（全館清掃・換気・温度、湿度への配慮など）
- ③日々のバイタルチェック。（検温・血圧・排泄管理・食欲・観察など）
- ④感染症委員会（年 4 回）、感染症研修（年 2 回）・訓練（年 2 回）の実施 ※一部 BCP 兼ねる

3) 高齢化への対応

- ①嚥下摂食が難しい方については、食事形態の配慮や食事介助に留意しつつ、必要に応じて
口腔外科の指導を受けながら、リスク軽減を図っております。
- ②骨粗鬆症については、普段からの適度な運動と安定的な生活環境・食事バランスを図り、
必要に応じて医師の処方を受けております。（1 名定期注射による治療中）
- ③機能低下を緩やかにするため、埼玉慈恵病院の協力を得て理学療法士による定期的な
リハビリ訪問の場を提供しております。
- ④協力歯科病院による週一回の口腔内ケアの場を提供しております。

4) コロナウイルス対応

予防措置として、検温、消毒液の設置場所追加、換気、面会等の制限の他、職員への感染症
対策の適時情報提供を行いました。また、抗原検査キットを購入し予防発見に努めております。

<年間通院状況>

通院	精神科	内科	外科	整形外科	泌尿器	皮膚科	眼科	耳鼻科	脳外科	婦人科	歯科	県西在宅ク	その他
実人数	19	21	11	5	7	4	4	0	0	0	38	22	7
延べ通院人数 250 名	—	102	39	18	56	8	16	0	0	0	—	—	11

- * 北深谷病院精神科については毎月 1 回 小泉副院長（嘱託医）により往診。
- * 県西在宅クリニックについては毎月最終水曜日 山本医師（嘱託医）により往診。
- * 協力病院 ～ 熊谷外科病院、深谷夢デンタルクリニック（訪問診療 毎週火曜日）
- * 定期健康診断 : 年 2 回 利用者全員・職員対象（6 月、11 月）
- * 予防接種 : インフルエンザ 北深谷病院にて実施・コロナウイルス 任意で県西在宅にて実施
- * 肺炎球菌/带状疱疹予防接種 : 市よりクーポン発行された方に任意で実施

<入院状況>

入院	肺炎	腸閉塞	尿路感染	直腸炎	脳梗塞	低体温症	骨折	带状疱疹	廃用症候群
延べ 16 名	8	1	1	1	1	1	1	1	1

(4) 行事・余暇活動

月	行 事	内 容	実施日
4 月			
5 月	SP おやつデイ		
6 月			
7 月	SP おやつデイ		
8 月	夏祭り	ミニゲーム（輪投げ、缶倒し、ヨーヨー釣り、綿菓子）・歌謡祭	8 月 8 日
9 月	花火大会 SP おやつデイ	吹き出し花火約 50 本	9 月 13 日
10 月			
11 月	SP おやつデイ		
12 月	忘年会	カラオケ大会、職員による余興	12 月 5 日
1 月	SP おやつデイ		
2 月		小松さん米寿のお祝い	2 月 10 日
3 月	SP おやつデイ		

* 誕生会は毎月

* 行事の他、日常のドライブや買い物も中止もしくは縮小しております。

* 日帰り外出 2 回/年実施 少人数のグループで利用者の活動量と希望に沿って計画を立てました。

3. 管理・運営

(1) 人材育成

(職員研修)

研 修 項 目	人数	研 修 項 目	人数
コミュニケーション研修	2	心理的安全研修	1
感染症予防研修	2	ハラスメント研修	1
福祉の法律基礎研修	1	接遇研修	2
高齢者看取り研修	1	福祉未経験者研修	1
薬の基礎研修	1	事例から学ぶ虐待研修	2
認知症ケア研修	1	嚥下口腔研修	1
人材育成研修	1	不適切ケア研修	1
口腔機能向上研修	1	感情マネジメント研修	1
クレーム対応研修	1	強度行動障害基礎研修	1
法人研修「虐待」	20	救命講習（心臓マッサージ、AED）	20

【現在までの福祉系資格取得者】

- | | | | | |
|------------|-------------------|--------|-----------|--------|
| ○国家資格 | ・ 社会福祉士 | : 2 名 | ・ 介護福祉士 | : 14 名 |
| ○公的資格、実務資格 | ・ 経管栄養・喀痰吸引 2 号研修 | : 6 名 | ・ 衛生推進者講習 | : 3 名 |
| | ・ 強度行動障害支援者養成研修 | : 17 名 | | |

(2) リスクマネジメント

①事 故

骨折	誤薬	虐待	感染症	自傷・他傷	無断外出	計
2 件	1 件	0 件	1 件(40 名)	0 件	0 件	4 件

*事故報告に必要な件は、すべて埼玉県北部福祉事務所に事故報告しました。現在、コロナウイルス感染症については、インフルエンザと同じ報告の取り扱いとなります。

*服薬時は、二人以上の職員で確認し、服薬を確認した職員はチェックシートに押印。薬の袋は専用のゴミ箱に捨てる。日直職員は、服薬確認書を再確認し、押印。投薬確認帳を食堂に設置。

②ひやりはっと

転倒・転落	服薬	食事	支援	自傷・他傷	無断外出	計
48 件	9 件	2 件	8 件	20 件	0 件	87 件

*ヒヤリハットの事例については会議にて検証を行い、情報を共有しています。

③労災届出：0 件

(3) 防災

日時	防災訓練	職員	時間帯	備考
5 月 9 日	消防総合訓練	16 名	10:00~11:00	消防立会いあり
7 月 25 日	防犯訓練	20 名	10:00~10:30	動画視聴・さすまた練習
7 月 25 日	洪水想定訓練	15 名	10:30~11:00	設備点検、非常用食料確認
11 月 14 日	B C P 研修 (災害)	20 名	14:30~15:00	
11 月 28 日	B C P 訓練 (災害)	29 名	9:30~12:00	グループで実施
11 月 28 日	火災避難訓練 (夜間想定)	16 名	10:00~10:30	消防立会い無し

消防用設備点検

7 月 11 日	機器点検	信和防災 (株)	
1 月 20 日	機器・総合点検	信和防災 (株)	1 月 21 日 消防署提出

*非常食・非常備品については、3 日分を目標に整備しています。内容は備品庫に掲示し、定期点検。

*非常事態の対応については、緊急対応マニュアルを整備。

(4) 施設整備・修繕

- 浴室のレジオネラ検査 R6 年 9 月 19 日採水、9 月 27 日検査結果
・大浴場・特浴 (臥床型)・特浴 (座位型)・小浴場： 不検出
- 簡易専用水道検査日 R6 年 7 月 1 日 検査結果：A 良好
- 受水槽清掃実施日 R6 年 11 月 18 日
- 浄化槽検査日 R6 年 7 月 23 日 検査結果： 適正
- 設備更新等 軽自動車(車いす使用)、衣類乾燥機 30 kg タイプ、配薬キャビネット購入
LED 工事、物置入替、エアコン入替、浄化槽ポンプ交換

ながい寮 施設の概況

(令和7年4月1日 現在)

〔 年齢構成 〕

入所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男				5	3	3	5	1	17	男 61.9 歳
女				2	4	2	8	5	21	女 70.0 歳
計				7	7	5	13	6	38	計 66.4 歳

通所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男		1			1				2	男 40.5 歳
女			1		1				2	女 47.0 歳
計		1	1		2				4	計 43.8 歳

* 平均年齢 64.2歳 (男性 59.6 女性 68.0)

〔 障害支援区分 〕

区分	6	5	4	3	2	1	合計	平均
入所 (男)	13	4					17	5.8
〃 (女)	16	5					21	
通所 (男)	2						2	5.8
〃 (女)	1	1					2	
合計	32	10					42	5.8

〔 在籍年数 〕

年数	～5	～10	～20	～30	～40	～50	51～	平均
男	5		3	3	4	4		24.5
女	1	1	1	3	6	7	4	36.0
計42	6	1	4	6	10	11	4	30.8

〔 市町村別在籍者数 〕

入所 38

熊谷市	8	東松山市	1	深谷市	9	さいたま市	2	川口市	1	加須市	1
鴻巣市	1	久喜市	1	八潮市	1	ふじみ野市	1	桶川市	1	羽生市	2
上尾市	1	吉見町	1	三芳町	1	寄居町		横瀬町	1	墨田区	1
江戸川区	1	世田谷区		太田市	1	町田市	1	川越市	1		

通所 4

熊谷市	4	羽生市					
-----	---	-----	--	--	--	--	--

〔 職員配置状況 〕

支援員等 常勤換算 30.5

職員配置状況	管理者	サービス管理責任者	医師	看護師	支援員	栄養士	調理員	作業員	事務員	計
基準数	1	1	1	26.1		1				
現員	常勤	1	1		2	25	1	4	2	36
	非常勤			1(嘱)	1	4	1			7
計	1	1	1	3	29	1	5		2	43

令和6年度 むさしの青年寮 事業報告書

1. 事業状況

- (1) 事業内容 障害者支援施設（生活介護 定員 60 名、施設入所支援 定員 52 名）
短期入所事業 定員 2 床（併設・空床利用型）
日中一時支援事業 3 名

(2) 利用実績

事業	開所日	延べ利用者数	平均利用者数/日	入所利用者の内 6 名は、就労継続支援 B 型「けやき寮」を通所利用しています。
生活介護	265 日	12,172 名	46.0 人	
施設入所支援	365 日	17,741 名	48.7 人	
短期入所	〃	163 名	0.4 人	

(3) 利用者の状況

退所	男性	R6. 5. 20	死亡
〃	男性	R6. 7. 1	ながい寮へ
〃	女性	R6. 10. 1	〃
〃	女性	R7. 3. 1	〃
入所	男性	R6. 8. 1	未来ホームより
〃	男性	R6. 10. 1	むさしの青年寮通所部より

2. 利用者支援

(1) 日常生活

居住棟 5 棟の内、男性棟 1 棟は基本的な生活習慣と生活スキルが一定程度身に付いている利用者で編成し、日中活動と土日に集中して支援を実施。4 棟（内 1 棟は男女混合棟）については、生活時間帯に各棟 1～2 名の職員配置とし、中・重度の障害を持つ利用者への生活支援及び介護を行っております。

- ① 食事提供 株式会社日本医療食研究所による食事提供を行っています。毎月給食委員会を開催し、連絡調整や施設側の要望を伝える場としています。引き続き四季に配慮した行事食の提供など利用者の皆様に喜んで頂ける食事提供に努めていきます。
- ② 入浴支援 原則として毎日の入浴を実施しました。（夏季はシャワー浴）
- ③ 生活環境 ・理容サービス 地元の理容店「ヘアーサロンみづの」様のご協力により、月 1 回寮内で低価格の理容サービスを実施した他、訪問理美容サービス 1 社を定期的に利用しました。また、近隣の理美容院の利用支援（予約・送迎・付き添い等）も行っております。
- ・利用者活動 職員支援の下、利用者代表が話し合い、季節行事などを企画、実施すると共に、希望を取り入れた各種クラブ活動を行いました。

(2) 日中活動

入所利用者は全員が何れかの作業班に所属し、活動しています。作業収入から必要経費（材料費、車輛経費、特別なおやつ等）を除いた 81 万円を利用者に工賃として支払いました。

作業班	内 容	人数	年間収入	工賃総額
軽作業班	菓子袋詰め	17 名	1,425,355 円	422,000 円
もぎり班	プラスチック製品バリ取り・資源回収	30 名	247,628 円	396,000 円
生活介護事業部門 合計		47 名	1,672,983 円	818,000 円
けやき班	リネン作業（けやき寮）	6 名		

(3) 健康管理・医療

<通院状況（延べ人数）>

埼玉森林病院	385 人	嵐山郷歯科	163 人
県西在宅クリニック（訪問診療）	202 人	嵐山郷歯科（訪問診療）	42 人
県西在宅クリニック（臨時対応）	32 人	嵐山郷耳鼻科	8 人
熊谷外科病院	68 人	森川整形外科	12 人
東松山市民病院	64 人	みやざき眼科	15 人
ハロークリニック	38 人	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	5 人
熊谷総合病院	11 人	埼玉県立がんセンター	6 人
小川日赤病院	1 人	埼玉医科大学病院	3 人

*毎月第2水曜日：嘱託医訪問

<入院状況>

入院	精神科	内科	外科	脳外科	整形外科	婦人科	眼科	その他
3名(延べ人数)	—	1	—	—	—	—	1	1

*入院時には、医療機関やご家族との連絡調整等の支援を実施しました。

<各種検診等>

- ・定期健康診断：年2回 利用者全員対象（4月22日、10月21日）
- ・インフルエンザ予防接種（11月7日 利用者53名 職員27名）
- ・新型コロナワクチン接種（12月11日 利用者21名）
- ・乳がん検診：11月18日 1名

<感染症の発生>

- ・新型コロナ：7月 利用者11名 職員1名 *入院なし
- ・新型コロナ：8月 利用者1名 職員1名 *入院なし
- ・インフルエンザ：1月 利用者8名 職員5名 *入院なし

(4) 行事・余暇活動

	全体行事	ファミリー行事	作業班行事	クラブ活動他
4月		個別外出(1)	けやき班グループ外食	映画クラブ
5月		個別外出(2)	けやき班グループ外食	ダンスクラブ 地域イベント「星川＊花活」
6月	音楽フェスティバル	個別外出(4) グループ外出(3) テイクアウト外食(1)	けやき班テイクアウト外食 通所部外出	クッキングクラブ 東松山市月例ウォーキング
7月		個別外出(4) グループ外出(1) テイクアウト外食(2)	けやき班グループ外食	鉄道クラブ
8月	夏祭り→中止	個別外出(4) グループ外出(2)	けやき班グループ外食 通所部外出	映画クラブ

9 月	ボランティアコンサート	個別外出(4) グループ外出(1) テイクアウト外食(1) 日帰り旅行(1)	けやき班グループ外食 通所部外出	カラオケクラブ
10 月		個別外出(2) グループ外出(2) 日帰り旅行(1)	けやき班グループ外食	ハイキング・ドライブクラブ
11 月	ハロウィン ボランティアコンサート	個別外出(5) グループ外出(1) 日帰り旅行(1)	けやき班グループ外食	クッキングクラブ 日本スリーデーマーチ 東松山市月例ウォーキング
12 月	クリスマス会	個別外出(3) グループ外出(1) テイクアウト外食(1) 日帰り旅行(1)	けやき班グループ外食	カラオケクラブ
1 月		個別外出(2) グループ外出(2) テイクアウト外食(1)	けやき班グループ外食	カラオケクラブ
2 月	ボランティアコンサート	個別外出(1) グループ外出(2) テイクアウト外食(1)	けやき班グループ外食	ダンスクラブ 鉄道クラブ
3 月		個別外出(2) グループ外出(1) テイクアウト外食(3)	けやき班グループ外食 通所部外出	映画クラブ

＊職員、利用者に感染症が発生した影響で予定した行事が中止、延期、内容変更となることが複数回ありました。

3. 管理・運営

(1) 人材育成

(職員研修)

研修名	参加人数	研修名	参加人数
強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	3 名	給食施設研修会	1 名
安全運転管理者等講習	1 名	ハラスメント防止研修	5 名
BCP 研修～災害時の新たな課題～	5 名	虐待防止研修～事例から学ぶ社会福祉施設の虐待防止～	6 名
ファシリテーション研修	5 名	感情マネジメント研修	7 名
埼玉県災害派遣福祉チーム員スキルアップ研修	1 名		

<内部研修・訓練>

法人内部研修「障害者支援施設における現場での虐待防止」11 名参加

BCP 研修・訓練：11/22

感染症研修・訓練：7/26 12/20

虐待防止研修：11/29 と 12/11

身体拘束等の適正化のための研修：3/28

防犯研修：1/31 救急・救命講習：10/18

【現在までの福祉系資格取得者（生活支援員）】

○国家資格 ・社会福祉士 : 3 名 ・介護福祉士 : 16 名
○公的資格、実務資格 ・経管栄養・喀痰吸引 2 号研修 : 3 名 ・強度行動障害支援者養成研修 : 16 名

(2) リスクマネジメント

①事故状況

種類	転倒	転落	熱傷	誤嚥	誤飲	誤薬	自傷	他害	無断外出	車輛	他	合計
件数	4	0	0	0	0	2	0	4	4	0	6	20 件

＜西部福祉事務所への事故報告＞

- *骨折 2 件
- *誤薬 1 件
- *離脱 2 件
- *感染症 2 件

②ひやりはっと

怪我関係	無断外出等	服薬関係	飲食関係	対人関係	他	合計
28	20	46	9	15	31	149 件

*ひやりはっとに気付いたら些細なことでも日誌に記録すると共に、担当者会議において全事例を挙げて検討し、その内容を全職員に回覧することで情報を共有し大きな事故に至らない様努めています。

③ 労災届出 : 3 件

(3) 防災

6 月	夜間想定 通報訓練 避難誘導訓練
9 月	消防用設備等点検（委託業者による）
10 月	消火訓練 水害想定避難訓練
11 月	通報訓練 消火訓練 避難誘導訓練
3 月	消防用設備等点検（委託業者による）

*非常食については消費期限に留意し、常時 60 人が 3 日間過ごすことができる量を備蓄する為、補充を行いました。

(4) 施設整備・修繕

B 棟壁修繕工事	165,000 円	厨房二槽シンク交換	297,990 円
A 棟 B 棟引き戸修繕	209,660 円	作業室 6 エアコン交換	294,800 円
厨房業務用ガス給湯器交換	305,800 円	厨房運搬用ワゴン入れ替え	363,000 円
B 棟浴室扉交換工事	152,900 円	厨房ピット内配管更新工事他	495,000 円
エレベータ機能維持工事（2 機）	913,000 円		

むさしの青年寮 施設の概況

(令和7年4月1日 現在)

〔 年齢構成 〕

入所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男			3	14	9	7	1		34	男 52.0 歳
女			2	5	4	5			16	女 51.5 歳
計			5	19	13	12	1		50	計 51.9 歳

通所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男			1	2					3	男 42.3 歳
女										女 42.3 歳
計			1	2					3	計 42.3 歳

* 平均年齢 51.0歳 (男性 51.2 女性 50.6)

〔 障害支援区分 〕

区分	6	5	4	3	2	1	合計	平均
入所 (男)	27	2	4	1			34	5.5
〃 (女)	7	6	3				16	
通所 (男)		3					3	5.0
〃 (女)								
合計	34	11	7	1			53	5.5

〔 在籍年数 〕

年数	～5	～10	～20	～30	～40	～50	51～	平均
男	1	2	1	23	7	2	1	27.8
女		2	1	5	6	2		28.2
計53	1	4	2	28	13	4	1	27.9

〔 市町村別在籍者数 〕

入所 50							
東松山市 6	熊谷市 17	深谷市 5	さいたま市	上尾市 2	行田市 2		
朝霞市 1	本庄市 1	久喜市 1	鶴ヶ島市 1	寄居町 1	小川町 2		
嵐山町 1	吉見町 4	富士見市 1	滑川町 1	東久留米市 1	江戸川区 2		
横浜市 1							

通所 3

東松山市 1	熊谷市 1	吉見町	滑川町	小川町 1	
--------	-------	-----	-----	-------	--

〔 職員配置状況 〕

支援員等 常勤換算 37.4

職員配置状況	管理者	サービス 管理者 責任者	医師	看護師	支援員	栄養士	調理員	作業員	事務員	計
基準数	1	1	1	31		1				
現員	常勤	1	1	3	27					32
	非常勤		1		10	1			1	13
計	1	1		3	37	1			1	45

令和6年度 けやき寮 事業報告書

1. 事業状況

(1)事業内容 就労継続支援B型 定員:40名 (契約者数40名)

(2)利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
延べ利用人数	843	882	921	717	802	816	856	820	820	703	721	798	9,699
平均利用者数/日	38.4	38.4	41.9	31.2	34.9	37.1	37.3	37.3	35.7	30.6	36.1	34.7	36.1
施設利用率	0.96	0.96	1.05	0.78	0.87	0.93	0.93	0.93	0.89	0.76	0.90	0.87	0.90

<定員超過の取り扱い>

- ・1日の利用者数が定員の150%を超えた場合(当該日のみ全員減算)
- ・過去3ヶ月間の平均利用者数が定員の125%を超えた場合 (1ヶ月間全員減算 所定単位70/100算定)

(3)利用者の状況

今年度入所者	2名	女性1名、5/27付け(他法人GH)	男性1名、8/19付け(他法人GH)
今年度退所者	2名	ながい寮、青年寮へ各1名異動	12月付け東方ホーム廃止

2. 利用者支援

(1)就労活動

<収支>				<目標工賃>	
前年度との差額				目標工賃	21,200
収入	33,837,049	+ 1,633,741	105%	平均工賃(実績)	21,217
経費	31,693,460	+ 327,224	101%	令和7年度目標工賃	21,300
損益	2,143,589	+ 1,306,517	256%		

*経費の内作業工賃: 9,096,771 円、車輛保険金収入 144万円を含むため経常収支は703,589円/年となります。

<受注先別 生産数>

(単位:枚)

	伊勢崎工場		太田工場		合 計	
	出荷数	前年比	出荷数	前年比	出荷数	前年比
4月	133,138	66%	169,735	149%	302,873	96%
5月	131,049	60%	173,451	132%	304,500	87%
6月	121,386	54%	147,615	120%	269,001	78%
7月	129,886	60%	167,837	142%	297,723	89%
8月	131,877	60%	165,118	149%	296,995	90%
9月	120,918	87%	154,750	132%	275,668	107%
10月	137,430	150%	173,200	108%	310,630	124%
11月	118,603	102%	158,515	94%	277,118	97%
12月	129,401	115%	164,912	102%	294,313	107%
1月	118,059	93%	161,968	105%	280,027	99%
2月	100,533	84%	146,664	94%	247,197	89%
3月	125,877	91%	159,634	103%	285,511	98%
合計	1,498,157	78%	1,943,399	116%	3,441,556	96%

<作業内容>

病院、ホテル用枕カバーの洗濯。

<光熱水費比較>

	今年度	前年度	前年比
電気	2,622,858	2,835,683	92.5%
ガス	9,242,914	8,317,250	111.1%
水道	2,300,213	2,381,292	96.6%

昨年度より利用者さんの高齢化や極端な気温変化等を考慮し、受注量の調整を進め無理のない日中活動に努めております。

生産量に見合った経費を目指しておりますが、ガス料金の変動が顕著な年となりました。今後とも利用者さんの活動意欲を維持するためにも収支のバランスをとり、損益分岐点を見極めた運営を心掛けて参りたいと思います。

(2)健康管理・医療

<通院状況>

中島クリニック	56	まつだ整形	14	TMクリニック	19
森林病院	34	深谷肛門科	3		
妻沼整形	26	慈恵病院	5		
ハロークリニック	5	田口医院	41		
藤間病院	3	小林小児科	5		
堀齒科	29	池田眼科	1		
群馬癌センター	6	須藤齒科	1	県西在宅クリニック	57

305 回

<入院状況>

該当無し			

熊谷市がん検診 18名 (以下検診内訳)

肺がん 16名

胃がん 5名

肝炎ウイルス 1名

大腸がん 17名

前立腺がん 8名

骨粗鬆症 2名

(3)行事・余暇活動

月	行 事 内 容 等	
4月	健康診断	後援会役員会
5月	虐待防止委員会・感染症対策委員会 水害訓練・訪問理容サービス	法人内部監査 廊下WAX施工
6月	土曜日開所・利用者昼食外出行事 評議員会	感染症対策委員会
7月	埼玉県指導監査(実地)	訪問理容サービス
8月	土曜日開所 感染症対策委員会・BCP研修	
9月	避難訓練(総合訓練) 訪問理容サービス	土曜日開所(ボーリング・カラオケBOX)
10月	虐待(身体拘束)防止委員会 ガスバルクタンク入替工事 インフルエンザ予防接種	避難訓練(水害想定) キュービクル点検
11月	感染症対策委員会・BCP会議 廊下WAX施工	妻沼東中学校職場体験受入れ 外出行事(川の博物館)
12月	土曜日開所	
1月	受水槽清掃 訪問理容サービス	土曜日開所(利用者新年会)
2月	感染症対策委員会・虐待防止委員会 BCP訓練	癌検診(TMクリニック)
3月	避難訓練(総合訓練) 防災設備点検	土曜日開所 訪問理容サービス

3、管理・運営

(1)人材育成

(職員研修)

研修名	主催	参加
職場内コミュニケーション研修 承認する・勇気づける	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	9名
カスタマーハラスメント動画研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	2名
ハラスメント動画研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	3名
BCPオンライン研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	1名
法人虐待内部研修	法人本部 国立のぞみの園	7名
事例から学ぶ 社会福祉施設の虐待防止	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	5名
埼玉県障害者グループホーム研修	埼玉県 熊谷市勤労会館	3名
埼玉県虐待動画研修	埼玉県 WEB動画	1名
接遇研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	11名

(2) リスクマネジメント

①事故状況

種類	転倒	転落	熱傷	誤嚥	誤飲	誤薬	自傷	他害	無断外出	車両	その他	合計
件数	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	7

②ひやりはっと

怪我・対人	他害	暴力	転倒	服薬	食事	他	合計
0 件	10 件	3 件	4 件	2 件	1 件	23 件	43 件

*ヒヤリハットについては、職員会議等で情報の共有を図り、事故防止に努めています。

労災届出 該当なし

(3)防災

- *消防設備点検1回 総合避難訓練 2回 水害想定避難訓練 2回
- *防犯対策 : 防犯カメラ4箇所 さすまた2本 防犯盾1枚
- *非常用備蓄確認(非常用持出しファイル、非常食140食、ラジオ、カセットコンロ、担架、車椅子他)

(4)施設整備・修繕

<就労関係>

- *8月に工場用水ポンプユニットのオーバーホールを行っております。(268,400円)
- *2月に配送で使用していた4tトラック(2011年購入)をけやき寮プラットフォームに接触させてしまい、修理不能なため廃車とし、翌3月に中古トラック2013年型を 3,949,760円で購入、現在運用中です。

<施設関係>

- *
- *床清掃、WAX掛け

けやき寮 施設の概況

(令和7年4月1日 現在)

〔 年齢構成 〕

通所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男	1	1	1	10	9	2			24	男 49.2 才
女		1	1	5	6	3			16	女 50.9 才
計	1	2	2	15	15	5			40	計 49.9 才

〔 障害支援区分 〕

区分	6	5	4	3	2	1	未判定	合計	平均
男性	4	2	6	6	3		3	24	3.9
女性	1	2	6	4	2		1	16	3.7
合計	5	4	12	10	5		4	40	3.8

〔 在籍年数 〕

年数	～5	～10	～20	～30	～40	～50	51～	平均
男	2	2	3	12	5			23.4
女	1	2		8	4	1		25.3
計40	3	4	3	20	9	1		24.2

〔 市町村別在籍者数 〕

通所 40

熊谷市	19	深谷市	5	川越市	1	春日部市	1	羽生市	1	上尾市	2
桶川市	2	富士見市		鶴ヶ島市	1	さいたま市	1	小川町	2	寄居町	1
渋谷区	1	江戸川区	1	立川市	1	東久留米市	1				

〔 職員配置状況 〕

支援員常勤換算 11.0

職員配置状況		管理者	支援部長	サービス管理責任者	看護師	栄養士	調理員	支援員基準数 7.2名			事務員	計
								生活支援員	職業指導員	工賃達成指導員		
基準数		1		1				6		1.2		
現員	常勤	1		1				3	2			7
	非常勤		1					5	1	3	1	11
計		1	1	1				8	3	3	1	18

未来ホーム（グループホーム） 事業報告書

1. 事業内容

主たる対象者は知的障害者とし、共同生活住居 4 箇所、定員は 30 名で運営。

〔介護サービス包括型、人員配置 5：1、夜間支援体制加算Ⅱ（宿直）〕

共同生活住居名	定員 27 名（現員 27 名 R6.3.31 現在）	所在地
1、未来ホーム	10 名（10 名）	熊谷市 弥藤吾 578-18
2、一路ホーム	10 名（10 名）	熊谷市 弥藤吾 578-15
3、コスモスホーム	7 名（7 名）	熊谷市 妻沼 4850-6

※未来ホーム、一路ホームについては大規模住居減算に該当。

※東方ホームは、12 月にて廃止。利用者 2 名のうち 1 名はコスモスホームへ。
他 1 名は自宅。

※コスモスホームより 1 名がむさしの青年寮へ 1 住替えしております。

2. 利用実績

令和 6 年度は現員 27 名で、年間延利用者数 9,653 名、1 日平均 26.5 名となりました。（利用者平均区分 3.0）

3. 支援内容

ホームの居室は全てが個室となっており、生活空間の確保ができております。また決められたメニューではありますが食事提供を実施。健康・金銭管理の支援、身辺保清の援助を行ない、職場等との連絡・調整、利用者からの相談、余暇活動の支援、夜間や外出支援などを行なっております。

利用者の健康面については、新たに県西在宅クリニック熊谷の利用を開始し、バックアップ施設のけやき寮と連携しながら、健康診断や通院などを行いました。

防災業務については、避難訓練及び消防設備の点検を実施しました。

利用者の預り金については、けやき寮と本部事務の管理により預金を適正に預かっております。（預り金報告は、四半期ごとに行っております。）

（家賃 20,000 円・16,000 円、食費 24,000 円、日用品費 4,000 円、光熱費 10,000 円）

4. その他運営報告

12 月に男性利用者が居室でつまずき転倒、左足薬指を骨折（ヒビが入る）するという事故があり県に報告を挙げております。また令和 6 年度は 6 月に利用者 10 名、職員 1 名がコロナウィルスに感染、1 月に利用者 7 名、職員 2 名がインフルエンザに感染と 2 回のクラスターが発生しましたが、濃厚接触者を特定、自室待機等の対策を実施することにより感染拡大の防止に努めました。幸い何れも拡大には至らず待機期間を経て通常の生活に復帰することができました。

また日常の買い物等につきましては、バス等の公共交通機関の利用は控えて頂き感染対策を行いながら、近隣店舗の利用をお願いしております。

*利用者の方達が楽しむ事ができるようホーム行事や、普段とは違う行事食を提供したりしました。来年度もホーム生活が豊かになる支援を心掛けてまいります。

職員研修等につきましては、けやき寮と連携を取り Zoom、Web 研修を中心に実施させて頂きました。

未来ホームの概況

(令和7年4月1日 現在)

〔 年齢構成 〕

ホーム	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男			1	8	7	2			18	男 51.1 才
女				1	5	3			9	女 57.4 才
計			1	9	12	5			27	計 53.2 才

〔 障害支援区分 〕

区分	6	5	4	3	2	1	合計	平均
男		2	5	4	7		18	3.1
女		1	4	3	1		9	3.6
合計		3	9	7	8		27	3.3

〔 在籍年数 〕

年数	～5	～10	～20	～30	～40	～50	51～	平均
男		2	2	11	3			24.7
女				5	3	1		30.8
計27		2	2	16	6	1		26.7

〔 市町村別在籍者数 〕

合計 27

熊谷市	9	深谷市	5	川越市	1	春日部市	1	羽生市	1	上尾市	3
桶川市	2	富士見市		本庄市	2	さいたま市	1	嵐山町		小川町	1
渋谷区		立川市	1								

〔 職員配置状況 〕

職員配置状況	管理者	サービス管理責任者	世話人	生活支援員	事務員	計
基準数	1	0.9	5.3	3.1		
現員	常勤	1		1		2
	非常勤		2	16	9	27
計	1	2	16	10		29

サービス管理 常勤換算 1.0

世話人 常勤換算 5.3

生活支援員 常勤換算 3.6

※一部の職員は、けやき寮と兼務有り

令和6年度
相談支援センターいぶき 事業報告書

1、概況

(1)指定特定相談支援事業

①計画相談支援

- (i) 障害福祉サービス利用者に対して、サービス等利用計画（案）、サービス等利用計画の作成を行い、サービス事業者等との連絡調整を行う。
- (ii) 定期的にサービス等の利用状況を検証し、計画の見直し（モニタリング）を行う。

②基本相談支援

- (i) 全ての障害者及びその保護者又は介護者などから社会生活を営む上での相談に応じる。
- ③地域生活支援拠点機能を担い、利用者の必要とするサービス提供機関との利用調整等を行う。

(2)利用実績

利用者 90 名

内訳：知的 54 名、精神 18 名、身体 18 名（重複あり、法人利用者 47 名、終結 9 件含む）

2、管理・運営

(1)研修参加

外部 無し

内部 虐待防止研修（5/9、6/28）感染症研修（7/11）BCP 研修（12/12）

施設見学 無し

(2)熊谷市障害児者相談支援共同体「すくうふ」の運営

- ・相談支援センターあいのいえ、相談支援センターねむの木との、“指定特定相談支援事業所間の一体的管理運営のための協定”を更新（12/1）
- ・運営会議、定例会議（月 2 回以上）
対面またはオンラインでの開催（毎月第 1～3 週、木曜日）

(3)熊谷市自立支援協議会、相談支援部会(隔月開催)への参画

3、その他

- ・虐待防止関係、感染症対策及び業務継続訓練等については、
障害者支援施設ながい寮と連携し、適宜必要な対応を実施しています。

1、収支決算報告

別紙、社会福祉事業 資金収支決算内訳書添付(A3)

・預金残高	770,609,222 円	(前年度末	748,280,864 円)
・給付費収入	651,358,748 円	(前年度 3 月期	622,658,280 円)
・人件費	543,195,115 円	(	〃 516,267,442 円)
・資金収支差額	30,886,660 円	(	〃 32,012,997 円)

2、事業内容、諸規程・制度について

- ・事業内容の変更等 東方ホーム閉鎖(R6.11.30)
- ・諸規程、制度変更 R6.6 給与表及び処遇改善要綱改正・東方ホーム廃止による運営規程改正
- ・あんしんセーフティネット 上半期 2 件(前年度継続)

3、人事、労務関係について

- ・人事 準職員 1 名異動(むさしの青年寮→けやき寮へ)
- ・労災 むさしの青年寮 3 名
- ・埼玉県最低賃金 1,028 円→1,078 円 10 月より時給調整を実施
- ・法人全体の外部虐待研修実施 虐待研修 10/16 講師 のぞみの園より派遣
- ・ストレスチェック実施(9 月)
- ・通勤許可定期書類確認を実施(10 月)

4、事故、苦情(ご意見)等について

福祉事務所	・ながい寮	誤薬 1 件、骨折 2 件、死去 5 名(病死等) コロナウイルス 1 件
事故報告	・むさしの青年寮	コロナウイルス 1 件、骨折 1 件、死去 1 名(病死)
		インフルエンザ 1 件
	・けやき寮	インフルエンザ 1 件
	・未来ホーム	コロナウイルス 1 件

5、理事長専決、設備について

本部	・法人データバックアップシステム リース月額 15,500 円(5 年 930,000 円)
ながい寮	・浄化槽ポンプ交換 125,400 円、配薬キャビネット 130,000 円 衣類乾燥機 1,110,000 円、LED 工事 226,270 円、軽自動車 2,120,000 円 エアコン工事 424,600 円、物置入替 598,700 円
むさしの青年寮	・浴室引き戸交換 152,900 円、エレベーター機能維持工事 913,000 円 ・調理用カート 2 台 364,100 円、エアコン入替 294,800 円、漏水工事 495,000 円
けやき寮	・中古トラック 3,949,760 円
未来ホーム	・なし

6、その他の記載事項

- ・御寄付 ながい寮保護者保護者・会より 2,400,000 円
- むさしの青年寮保護者・会より 830,000 円
- けやき寮保護者会より 2,180,000 円
- ・けやき寮 設備等整備積立金 今年度取崩額 3,949,760 円 (積立額計 1,166,742 円)
- ・資産登記 令和 6 年 6 月 20 日登記完了
- ・特定技能外国人の入所施設での雇用(男性 2 名、女性 3 名 フィリピン)
- ・以後の課題 男女支援、地域移行確認、キャリアパス要件、地域連携推進会議
- ・ながい寮非常用自家発電設備工事国庫補助
- ・利用者負担金の見直しによる運営規程の改正(入所・グループホーム)
- ・介護人材確保・職場環境改善等事業 職員へ夏賞与時に約 45,000 円支給可能